

空き店舗率の減少に資する事例

【山形県山形市 人口：243,768人（令和4年度） 計画期間：平成26年11月～令和2年3月】

成果

【空き店舗率】

基準値 15.5% (H25) → **12.5%** (H27)

事業概要

【まちなか再生支援事業】

老朽化した空き店舗等をリノベーション

東北芸術工科大学と連携し、地権者や活用希望者を交えて遊休不動産のリノベーションの推進を図った。東北芸術工科大学の学生により、閉店していた書店を活用した交流スペースのほか、医院を活用した雑貨店、空き店舗をカフェへリノベーションする事例が創出された。



▲リノベーションしたカフェ

【活用した支援措置】 なし

【街なか出店・居住推進事業】

空き店舗等の情報発信と出店サポート

中心市街地にある空き店舗や空き家等の情報を一元化し情報発信を行い、空き店舗や空き家等への出店・入居のサポートを行った。事業計画の作成支援や補助制度などの紹介、家賃低減化の交渉など新規出店の総合相談を併せて実施。



▲リノベーションスクールの様子

【活用した支援措置】

中心市街地活性化ソフト事業

取組のポイント

中心市街地にある空き家・空き店舗の情報一元化とその情報を活用しながら中心市街地への出店の総合相談を実施、新規出店に係る初期費用の補助の実施、リノベーションによる新規出店が創出されたことなど、複数の事業の相互作用により効果が得られた。

【山形市概要】

